

ひよこ新聞

予想していなかった寒さと降雪が続いています。除雪で疲れ切っている人も多いと思います。でも、暦上では今は大寒ですがあと数日で立春です、2月になります。次にひよこ新聞を書く頃には春の兆し発見…となるといいと思っています。インフルエンザの流行は予断を許さない状況です。楽しい春を迎えるためにも、ここ数週～2月いっぱい最大の警戒・予防をしましょう。



インフルエンザ

流行状況：

この数週で（新学期が始まって）急激に流行が広がっています。特徴：1）**A型とB型が同時に**、ほぼ同数、それも場所によっては同じ施設で流行している。両方が同時に流行することは稀なことです。2）**場所、施設で大きな差**があります。市内、町内でもほとんど感染者が見られないところもある一方で突然1/3-1/2が感染して、学校閉鎖（学級閉鎖、学年閉鎖ではありません）になっているところもあります。これほど早く流行が広がるのも稀です。



知っておいて欲しいこと：

米国の報告から見ると**A型は2種類で2009年に流行したいわゆる新型と香港の2種類**で、重症患者は香港A型にかかった場合に多いようです。また**B型については国内の報告を見ると二つのタイプ（VictoriaとYamagata）**が流行っているようです。ですから何度もインフルエンザにかかる患者さんが出てくると思います。「一度かかったらこの冬は安心」ではないということです。重症になり死亡に至ることも海外での報告では少なくありません。

これまで当院で診断では比較的軽症（元気がある）な子どもたちが多いです。発熱していない患者さんもいました。おそらく以前（診断キットが開発される以前）なら、インフルエンザと診断されることがなかった患者さんだと思います。そして、抗インフルエンザ薬を投与されることなく、数日の経過で（カゼをひいたと思っているうちに）通常の生活に戻ったと思います。現在はこれらの患者さんも、「見つけることができる」という理由で見つけて治療しています。ひよこクリニックでも行なっていることですが、限りある医療費や本当に必要かということを考えれば、再考すべきことがたくさんあると思います。

次のような時にインフルエンザの検査を受けるのが望ましいと思います。1）インフルエンザを思わせる症状がある（体の痛み、高熱、夜眠れない…）、2）同室、家族にインフルエンザ患者がいる、3）高齢者、何らかの病気を持っている人（子ども）と接する機会が多い、4）



受験、大切な行事がある…などです。単に心配だから、わかるなら知っておきたい…では、賢明な行動ではないと思います。

最後に伝えたいこと：

今年流行しているインフルエンザに対する**ワクチンの効果**は思わしくないことがわかってきています（米国からの報告ですが）10-30%という、お金を払って痛い思いをしたことを考えれば、**不満の残る有効率です。不満ですが、ワクチン接種を受けた人**

が軽症になる（入院した場合、入院期間が短い）、死亡率が低いことがわかっています。有効性に問題はあるけれど、現代の私たちが最も頼りにできる予防方法であることは間違い無いと思います。

もう一つ。インフルエンザにかかったあと、再登園する際に「登園許可書」に類した文章を必要とする幼稚園・保育園がありますが、これは早期に中止になれば良いと思っています。再登園は罹患後何日、発熱がなくなってから何日と決まっているので、保護者からの申告で本来は十分なはずですが。文章の為に再受信は再感染の機会を増やし、時間とお金の無駄だと思っています。

ひよこ絵本館 372 回

《あーと いてよ あー》

あーの音を上を向いて言ってみたり、したを向いて言ったり両手を広げて言ったり歌ってあー。宇宙人の様にあー。一緒にたくさんあーを体験しましょう。あーって音だけど、たくさん出しているうちに発見もいろいろありますよ。みんなで一緒にいい声であーって言いましょう。声をたくさん出すと楽しくなってスッキリします。（Yすぎやま）



お知らせ

3月14日（水）はドクター所用のため休診です。

